

100年の歴史とともに

男子バスケットボール部

男子バスケットボール部は、6月に行われる全県総体に向け、限られた練習時間の中でも高い集中力を保ちながら、個々の能力向上に加えてチーム力の強化を目指し、日々の練習に励んでいます。

バスケットボールはコートの中の5人に加えて、ベンチメンバー、コーチ陣などチーム一丸となって戦うことが勝利するために必要不可欠です。そのため普段の練習から声を掛け合って雰囲気よく練習することを意識しています。また、バスケットボールはチームスポーツのため、一人だけがずば抜けて上手くても勝つことはできません。周りをよく見て自分にできることは何かを考えてお互いを助け合いながらプレーすることが大切です。そのため、

味方の動きに合わせるプレーや
ディフェンスのローテーションな
ども丁寧に練習しています。

昨年は創部100周年という記念すべき年でした。その中でも全県総体でベスト8という結果を残してくださった先輩方は本当に素晴らしいかったです。私たちの代でも先輩方の残した結果を越えられるように残り少ない時間を大切にして努力していきたいです。そして、100年という長い歴史を刻んできたチームのため、これまでの先輩方の思いや築き上げてきた伝統を大切にしながら最後まで諦めずにプレーしたいと思います。

〔3年 主将 藤丸惣右〕



令和7年度山形東高校との定期戦にて

揃う美しさを追求して

ダンス同好会

ダンス同好会は、秋高祭をはじめとする学校行事でのパフォーマンスやインスタへのSNS投稿、イベントへの出演など様々な活動を行っています。特に、秋高祭でのステージは一年間の集大成であり、熱い思いを込めて作り上げます。

私たちは、ダンスの細かいところまでみんなで揃え、クオリティを高めています。細かいところを揃えるというのは、顔の向き、腕の角度、手の形などを合わせたり、踊るタイミングを合わせたりすることです。振り付けを覚えることは自分で行い、みんなで練習をするときは難しいところを踊れる人に教えてもらったり振り付けを合わせたりしています。見ている方の印象に残り、感動してもらえるようなパフォーマンスをお届けできるように、このような練習を日々行っています。

昨年度、第50回全国高等学校総合文化祭ブレ大会のパレードに出演しました。同好会でありながらもこのような大会に出演させていただく機会をいただけたことを大変光栄に思っています。また、この功績は私たちだけで掴み取ったものではなく、ここまでダンス同好会を繋ぎ、活動の幅を広げてくださった先輩方のおかげであると思います。

私たちの活動は協力してくださる方、見てくださる方がいるからこそ成り立っています。そのことを忘れずに最高のパフォーマンスができるよう、みんなで意見を出し合い、協力して頑張っていきたいです。

〔3年 会長 佐藤もなみ〕



令和8年4月校内にて